

# 演奏者プロフィール

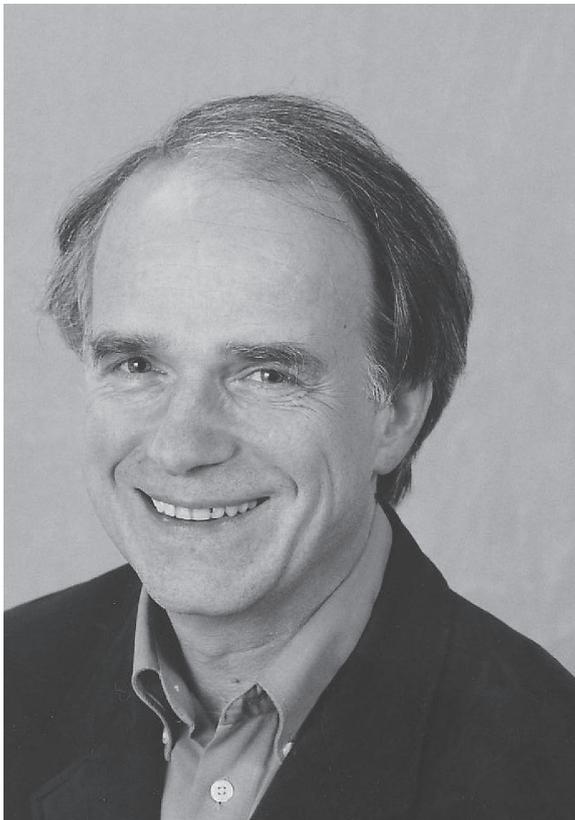
## 第116回演奏会

2009年5月19日(火)18時30分(開場18時)

ヨハネス・ゲファート Johannes Geffert (オルガン)

1951年、ボンに生まれる。父は著名な教会音楽家オルガニスト。ケルンでミヒャエル・シュナイダー氏に師事、教会音楽を専攻した後、さらに英国でニコラス・キナストン氏のもとでオルガン奏法を学ぶ。1974年から1979年まで、アンナ教会カントールとしてアーヘン・バッハ協会を指導。1980年から1998年まで、ボン十字架教会で教会音楽監督。現在は、ケルン音楽大学のオルガンと即興の教授。プロテスタント教会音楽科を率いる。

演奏は多彩で、その特徴は25枚を数えるLPやCDの多さに現れている。すでに1974年、*fono forum*誌はそのオルガン演奏の明晰さをグレン・グールドに準えた。また、最新のオルガン曲も定期的に演奏。ベトル・エベン作曲のファウスト連作、またヨブ連作のドイツ初演はその一例である。1991年、古楽器による初期古典派の音楽を得意とする「ヨハン・クリスティアン・バッハ＝アカデミー」を設立。以降、歌曲伴奏者としても、また室内楽アンサンブルでの様々な鍵盤楽器伴奏においても、歴史的演奏法を披露し、その演奏様式の絶対的确实さと音栓使用の技術により賞賛を集めている。



## 第117回演奏会

2009年6月12日(金)18時30分(開場18時)

椎名 雄一郎 Yuichiro Shiina (オルガン)

東京藝術大学音楽学部器楽科オルガン専攻卒業。同大学院音楽研究科修士課程修了。オルガンを廣野嗣雄、通奏低音を今井奈緒子、チェンバロを故小島芳子の各氏に師事。1994年、第1回ザ・シンフォニーホール・オルガンオーディション入賞、2002年、NDR(北ドイツ放送局)音楽賞国際オルガンコンクール優勝。1999年10月よりウィーン国立音楽大学に留学し、オルガンをM・ラドゥレスク氏、チェンバロをG・マレー氏に師事し、満場一致の最優秀の成績で卒業。また、バーゼル・スコラカントルム音楽院にも留学し、オルガンとチェンバロをJ・C・ツェンダー氏、通奏低音をJ・A・ベッティヒャー氏、アンサンブルをA・ルーリー氏に師事。

日本のほか、スイス・オルガン・フェスティバルをはじめ、ドイツ、オーストリアを中心に欧州各地で演奏会を行なう。コジマ録音よりCD「バッハのオルガン解体新書」、「オルガン音楽のすすめ」、「平和の祈り」をリリースし、レコード芸術特選盤に選ばれる等、高い評価を受けている。現在、長崎・活水学院オルガニスト、活水女子大学音楽学部(オルガンコース)専任講師。東京藝術大学非常勤講師。



## 寄付のお願い

### ■オルガン運営募金のお願い

東京大学教養学部のパイプオルガンは、1977年に森ビル社長であられた故森泰吉郎氏によって、緑に囲まれた900番教室(講堂)に設置されました。以来、音楽を愛する教職員によるオルガン委員会が中心となって定期的に演奏会が開催され、東大の学生はもとより広く市民の方々にも愛されています。

オルガン委員会では、この公開演奏会の開催費用にあてるための寄付を広く募っております。お志は、オルガン募金世話人(=オルガン委員)にお渡し頂くか、右記の銀行に振り込み頂ければ幸いです。振り込み証明書のコピーを世話人代表にお送り頂ければ、領収書をお送り致します。よろしく願いいたします。

### ■募金要項

1. 金額1口1,000円(これ以下でも構いません。多い方も歓迎)
2. 振込先: 下記のいずれかの銀行の普通預金口座  
口座名義: 各銀行共通  
東大教養学部オルガン運営募金  
世話人代表 川中子義勝(かわなごよしかつ)  
口座番号: 三菱東京UFJ銀行渋谷中央支店 口座番号 5887975  
三菱東京UFJ銀行渋谷支店 口座番号 4741082  
みずほ銀行渋谷支店 口座番号 934287  
横浜銀行下北沢支店 口座番号 0059803  
三井住友銀行渋谷駅前支店 口座番号 3851081

〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1  
東京大学大学院総合文化研究科・教養学部オルガン委員会  
<http://organ.c.u-tokyo.ac.jp/> tel 03-5454-6139 (美術博物館)